

台風9号・10号・11号被害に伴う災害派遣活動

～第2師団、第5旅団及び第11旅団管内～



第730号
平成28年9月30日

方面総監統率方針
任務完遂
方面総監要望事項
**使命の自覚
錬磨即応
地域との連携**

陸上自衛隊
北部方面隊広報紙
発行：北部方面隊監部広報室

北部方面隊
ホームページ
<http://www.mod.go.jp/gsd/nae/>



清水町における捜索活動

北部方面隊は、8月20日から31日にかけて相次いで接近した台風により、甚大な被害を受けた地域において、北海道知事の要請に基づき、8月20日から9月18日までの間、第2師団管内、士別市、美瑛町、南富良野町、占冠村、第5旅団管内、清水町、新得町、芽室町、大樹町、第11旅団管内赤平市において、行方不明者捜索、給水支援、入浴支援、輸送支援及び施設啓開を実施した。

各派遣部隊は、関係機関と緊密に連携するとともに、地域の方々の目線に立った支援を心がけ、隊員が、地元の小中学生から感謝状を頂く等、地域の方

からも感謝の声が聞かれた。各派遣部隊は、それぞれの任務を完遂し、撤収要請に基づき撤収した。北部方面隊は、引き続き、部隊の錬磨に努め、あらゆる事態に迅速に対応し、地域の皆様の安全と安心を支えて行く。



南富良野町における輸送支援



芽室町における救助活動



大樹町における給水支援



士別町における給水支援

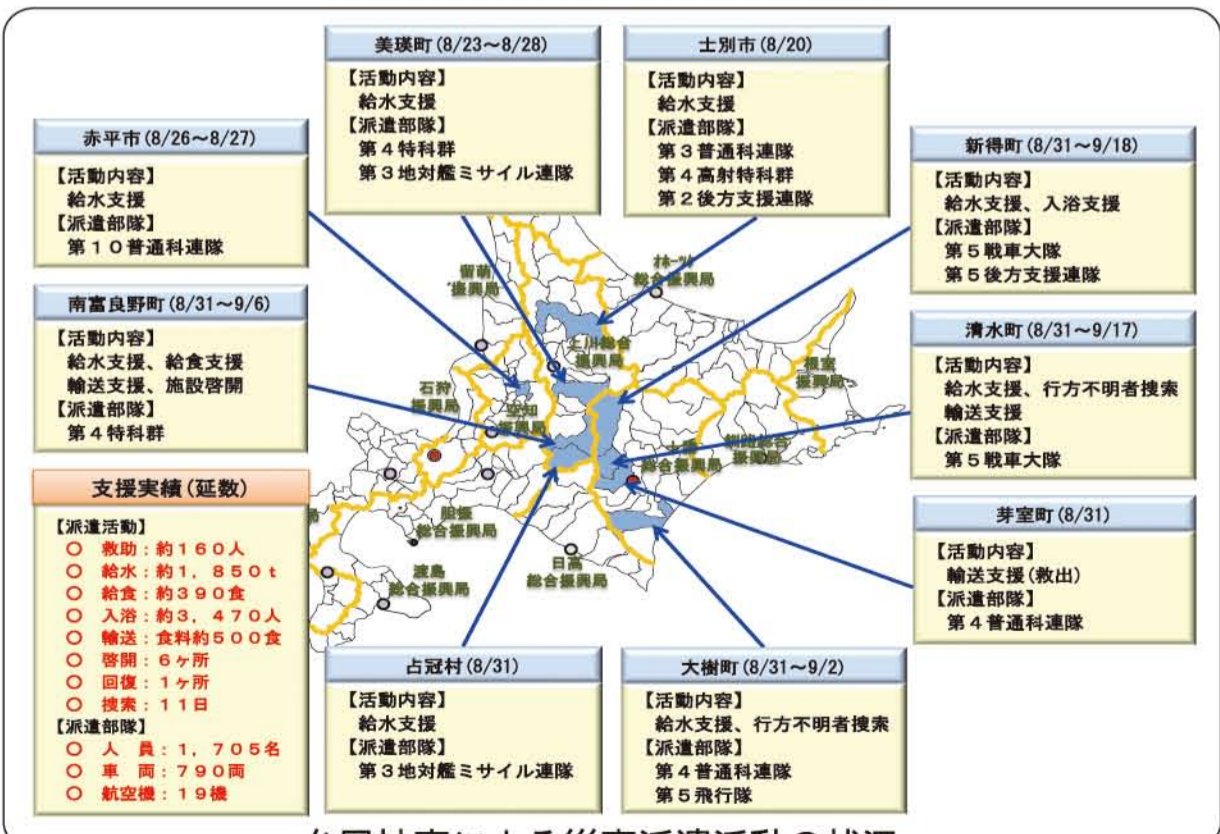


安倍総理現地視察



感謝を込めて
自衛隊の皆様
今回の台風の影響で、川が荒れたり、道路が崩れたり、水が止まったりしました。これまで経験したことのない、不便な生活しながら学校に通うのは、不安もありました。自衛隊の皆様のおかげで、お風呂の用意をしてくださいました。お水を運んでくれたり、様々な支援をしてくださいました。お風呂の入り口で、笑顔で迎えてくれた自衛隊の皆様には、地域のみんなが、毎日元気な気持ちでいます。おかげで、大変なことが笑顔で乗り越えられました。協力し合えば、みんなからの感謝の気持ちを返らせていただきます。大変ありがとうございました。
平成二十八年九月十五日
新得町立尾南小学校 児童一同

入浴支援に対し新得町内の小学生から感謝状が贈呈された



台風被害による災害派遣活動の状況

支援実績(延数)

- 【派遣活動】
- 救助: 約160人
- 給水: 約1,850t
- 給食: 約390食
- 入浴: 約3,470人
- 輸送: 食料約500食
- 啓開: 6ヶ所
- 回復: 1ヶ所
- 捜索: 11日
- 【派遣部隊】
- 人員: 1,705名
- 車両: 790両
- 航空機: 19機

自衛隊札幌地方協力本部 東千歳駐屯地 初度視察

部隊の現況を把握・企図の徹底を図る

北部方面総監山崎陸将は、8月24日に札幌地方協力本部及び東千歳駐屯地に対し、初度視察を行った。当初、札幌地方協力本部



記念撮影 (自衛隊札幌地方協力本部)



総監訓示 (札幌地方協力本部)

部において、援護及び募集環境の現状、地方協力本部の取組み等について把握した後、引き続き東千歳駐屯地において、第7師団並びに直轄部隊等の現況を把握するため、司令部庁舎、隊員生活隊舎等を巡視した。また、それぞれに総監訓示を実施し、「北海道の防衛・警備を基本とし、道内における、災害派遣を始めとするあらゆる事態への対処」(他方面隊への部隊等の増援)「国際平和協力活動等」の部隊等の派遣(陸上自衛隊の能力向上に資する基盤の充実等)「昨今の国内外情勢」防衛省・自衛隊に対する国民の期待を踏まえ、北部方面隊としてなすべきことについて述べ、総監統率方針及び重要望事項である「使命の自覚」「練磨即応」「地域との連携」の徹底を図った。



儀じょう (東千歳駐屯地)

方面隊の活動への理解を促進 平成28年度 第1回オピニオンリーダー例会

方面隊は、9月17日、札幌市内のホテルにおいて、平成28年度第1回オピニオンリーダー例会を開催した。



総監による防衛講話

本例会には、オピニオンリーダー9名と、方面隊オピニオンリーダーを終了した方の会である「北桜会」から会長安田容昌氏をはじめ5名の参加を得て、総監講話を聴講頂いた後、総監部幹部との懇親を深めた。総監講話は、「日本の防衛と北部方面隊」と題して実施し、オピニオンリーダー及び北桜会の方々に対し、防衛白書の概要、我が国周辺の安全保障環境、北部方面隊の役割等について理解の深化を図った。オピニオンリーダー及び北桜会の方々は、終始真剣な面持

ちで静聴するとともに、要点などは、メモを取るなどし総監の講話に熱心に聞き入った。また、懇親会においては、和気藹々の雰囲気の中懇親を深め、オピニオンリーダーの方からは、これまでの活動を通して感じたことなど、今後の北部方面隊の活動においても参考となる貴重なご意見を頂き、例会は盛会のうち



隊内巡視

本視察は、総監企図の徹底を図り、実効性ある指揮統率を行う上で重要な機会となった。



記念撮影

地域との連携の強化 第88回さっぽろ雪まつり協力要請

方面隊は、8月29日、北部方面総監部において、第88回さっぽろ雪まつりへの協力要請を札幌市長より受け、これを受け、これを受理した。

当初、総監部応接室において、札幌市長から総監に対して、要請書が手交され、その後、懇談が行われた。方面隊は、今年度の雪まつりで大雪像2基を制作する。

毎年200万人以上が訪れるさっぽろ雪まつりへの雪像制作協力は、昭和30年の第6回から現在に至っている。例年、約1カ月間をかけて大雪像制作及び雪輸送などの支援に多数の隊員を動員している。方面隊の制作するダイナミックな雪像は、雪まつりの目玉として国内外の観光客や道民を魅了させている。

方面隊は、任務遂行に必要な訓練の実施と調整を図りつつ、今後もさっぽろ雪まつりの開催に必要な協力を実施し、更なる地域との連携強化を深めていく。



秋元札幌市長より要請書を手交

USO顕彰を受賞

第1高射特科団本部付隊野村郁雄准尉(団本部第1科総務准尉)は、8月27日、東京都内のホテルにおいてUSO米軍慰問機関、日本支部から日米の友好親善に尽力した功績により顕彰を受賞した。

野村准尉は、平成25年3月から平成28年3月までの間、陸幕運用支援・情報部運用支援講座開陸上連絡官付として勤務し、多くの要人・隊員等の接遇、研修支援・案内等の職務を実施した。

また、米国上級曹長学校卒業生として米陸軍に在籍し、自衛隊からの受賞者は、自衛隊を主体に多くの自衛官の調整支援を行った。キャンプ座間では、在日米軍最先任上級曹長をはじめ、上級曹長、下士官等からの信望も厚く、最も必要とされる人物であり、公的な各種行事においては、陸上自衛隊最先任上級曹長の通訳及び各種調整等を適確・確実に実施し、成功裏に収める原動力となった。



受賞した野村准尉

顕彰式には、団最先任上級曹長立会の下、ご夫婦で参加し、USO及び米軍関係者と共



在日米軍副司令官との懇談

北部方面隊史

我らここに励みて
國安らかなり

第10回

陸上自衛隊時代昭和編 その2 (成長)

昭和29年7月に創設した陸上自衛隊は、昭和27年10月に北部方面隊が、保安隊の発足と同時に日本初の方面隊として誕生し、昭和30年に西部方面隊と第7及び第8混成団、31年に第9混成団、33年に第10混成団、昭和35年に東北・東部・中部方面隊が編成され、5個方面隊、6個管区隊、4個混成団の編成となった。

この中で、北部方面隊の隷下部隊で産声を上げた第7混成団(現第7師団)は、真駒内駐屯地で編成を完了し、助川将補が初代混成団長に任命された。そして、昭和36年に機械化混成団に改編された。

昭和37年1月、陸上自衛隊の師団改編が行われ、北部方面隊内の第2管区隊は第2師団へ、第5管区隊は第5師団(現第5旅団)へ(称号が変更され、同時に第11師団(現第11旅団)が真駒内駐屯地に新編され、平井陸将が初代師団長に任命された。

この改編に伴い、第7混成団本部及び主要部隊は東千歳駐屯地に移駐し、第1特科団本部及び観測中隊は、東千歳駐屯地から北千歳駐屯地に移駐した。

同年8月第7混成団は、第7師団に称号が変更されると同時に師団級

に改編され、ここに、陸上自衛隊として、13個師団の体制が完成するとともに、北部方面隊は、陸上自衛隊最大級の方面隊として、4個師団体制が確立した。

陸上自衛隊発足以降の、方面隊内の駐(分)屯地は、昭和29年、東千歳駐屯地、真駒内駐屯地が米軍キャンプから委譲、新たに北千歳豊平・安平駐屯地が開設された。昭和30年に滝川・上富良野・倶知安駐屯地、昭和32年に鹿追、昭和34年に白老、昭和40年に別海、丘珠、そして、昭和52年に美唄駐屯地が開設された。

主要教育訓練も本格化し、昭和30年に実施された方面隊秋季演習が第2管区隊と第5管区隊の對抗演習として行われ、約2万名の隊員を動員した方面隊創隊以来の大演習であった。昭和37年に実施された方面隊演習では、第7師団と第1空挺団との對抗演習、昭和38年に実施された「オーロラ演習」は、陸・海・空統合演習であり、約1万名の陸・海・空隊員が参加し、揚陸艦からの陸自隊員、戦車などの揚陸訓練や空自機による陸自隊員の輸送など、自衛隊始まって以来の大規模統合演習となった。昭和40年に実施された第2師団と

第5師団を主体に実施した冬季演習「ゆき演習」や昭和42年10月に実施された11師団を主体とした「霜演習」など、最大級の編成・装備を誇る北部方面隊ならではの規模かつ冬季を克服して戦力を最大限に発揮する演習が行われた。また、方面隊及び各部隊によるスキー競技会、射撃競技会など戦技競技会が行われ、部隊・隊員の戦技能力を向上させるとともに、団結の強化・規律の維持・士気の高揚が図られた。

第28回 足寄分屯地

北の駐屯地 その歩み

足寄分屯地のある足寄町は、平成17年頃までは日本一面積の広い町(1,408km²)として知られ、「天空と大地の中で」の歌で知られる、松山千春さんの出身地でもあり、地理的には、道東の中心

陸上自衛隊時代に創設した学校について

陸上自衛隊として学校も逐次に整備され、教育内容も充実されていった。

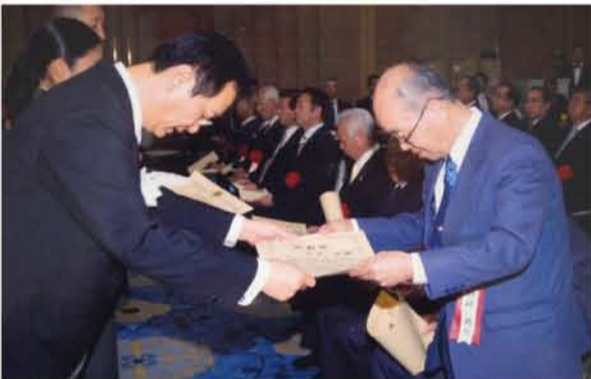
保安隊時代の昭和27年度の幹部学校の設置を皮切りに、昭和29年度は幹部候補生学校や各職種学校が設置され、29年度までに諸学校は一応の教育体系の整備を完成させた。この後、改編や駐屯

※図1

学校名	目的※当時	設置時期	教育内容※当時
幹部候補生学校	陸上自衛隊の部隊の初級幹部としての職務を遂行するために必要な知識・技能を取得させるための教育訓練を行う。	昭和29年7月1日	一般幹部候補生課程(防大、一般、部内選抜) 衛生幹部候補生課程
富士学校	普通科、特科及び機甲並びに主働職種部隊の相互に必要知識・技能を修得させるための教育訓練を行うとともに、これらの部隊の運用及び相互協同等に関する調査研究を行う。	昭和29年8月20日	陸曹課程 通信、レーダー整備、車両整備 レンジャー等
高射学校	高射、特科に必要な知識・技能を修得させるための教育訓練を行うとともに、高射特科部隊運用等に関する調査研究を行う。	昭和29年8月20日	幹部課程 初級、上級、特技課程 陸曹課程 通信、高射砲整備、レーダー整備等
需品学校	需品科に必要な知識・技能を修得させるための教育訓練を行うとともに、需品科部隊運用等に関する調査研究を行う。	昭和29年9月10日	幹部課程 初級、上級、特技課程 陸曹課程 補給、部隊補給、給養等
輸送学校	輸送科に必要な知識・技能を修得させるための教育訓練を行うとともに、輸送科部隊運用等に関する調査研究を行う。	昭和29年9月10日	幹部課程 初級、上級、特技課程 陸曹課程 車両整備、鉄道輸送等
化学学校	化学防護、科学技術及び科学器材の補給整備等の業務に必要な知識・技能を修得させるための教育訓練を行うとともに、化学関係部隊の運用等に関する調査研究を行う。	昭和32年10月15日	幹部課程 上級、特技課程 陸曹課程 化学系、放射機、発煙機等



現在の庁舎



江渡防衛大臣(当時)より感謝状を授与される松崎氏(右)

この地に足寄分屯地が設立された経緯には、足寄町に住む多くの人々の熱い思いがあり、その始まりは、昭和53年4月に50数名の会員により設立された「足寄町自衛隊誘致促進委員会」であった。その中の15名の方々が陳情となり、通算12年間わたたり、防衛庁内局・陸幕・方面等あらゆる場所へ陳情等のため足を運び、その陳情回数も延べ161回にも及び、その陳情のために使った旅費・宿泊費などは、全

て参加者の自費で賄われた。(第2代・足寄町自衛隊協力会長・松崎稔氏記録より)

その並々ならぬ努力が実り、平成6年3月足寄町に足寄分屯地が開設され、当時中心となって活動された松崎氏は防衛大臣、陸幕長からの感謝状を受賞された。

現在の分屯地には、北海道補給処足寄弾薬支処を基幹に、第302基地通信中隊足寄派遣隊、第121地区警務隊足寄連隊が配置されている。

足寄弾薬支処は、弾薬を補給する、全国にある弾薬支処の中で、設立して23年目と一番若い部隊だが、第5旅団の各部隊と、矢別演習場で射撃をするために全国から集まってくる部隊を支援するため、日々「日本の弾薬支処」を目標に任務遂行に邁進している。また、分屯地が所在するのにも、「誘致期成会」無くして語ることはできないことを後輩隊員に語り継ぎ、感謝の心を忘れることなく、与えられた任務を確実に遂行していくことが何よりの恩返し

だと思ひ、分屯地司令の要望事項である「隊員相互の和」「関係部隊との和」「地域との和」の三つの和を励行して、隊員の団結と地域との密接な連携を図っていく。

平成28年度オビニオンリーダー活動 護衛艦「せとぎり」 研修 富士総合火力演習研修

方面隊は、8月8日、オビニオンリーダー活動として、苫小牧西港において、海上自衛隊護衛艦「せとぎり」の研修を行った。

本研修は、オビニオンリーダーの方々に海上自衛隊の概要を理解して頂くため、ノーザンスピリット2016の場を活用し、護衛艦「せとぎり」を研修して頂いた。

当日は、台風の接近により波が高く、予定していた体験航海は中止となり、岸壁に接岸させたままの実施となったものの、護衛艦長との懇談、主砲、艦載機、隊員装備等の展示、ラッパ隊の演奏、艦橋を始め艦内の施設見学等、大変充実した研修であった。

本研修を終えた参加者からは、「体験航海が出来なかつたのは残念だが、海上自衛隊の任務についてよく理解ができた。貴重な体験をさせて頂いた」などの意見を頂いた。

研修を実施することができた。

参加したオビニオンリーダーの方々は、隊員の説明に真剣に耳を傾け、また、装備品を手に取り使用方法などを質問する等、護衛艦の装備についてよく理解して頂いた。

本研修を終えた参加者からは、「体験航海が出来なかつたのは残念だが、海上自衛隊の任務についてよく理解ができた。貴重な体験をさせて頂いた」などの意見を頂いた。

方面隊は、8月28日オビニオンリーダー活動として、東富士演習場において行われた、平成28年度富士総合火力演習の研修を行った。

本研修は、オビニオンリーダーの方に現代戦の様相を認識して頂くため、陸上自衛隊最大の規模の演習について研修して頂いた。

演習は、二部構成で行われ、前段演習では、陸上自衛隊の主要装備が



海上自衛隊の隊員より説明を受ける方面隊オビニオンリーダー



富士総合火力演習を研修された方面隊オビニオンリーダー(左から本間氏、永田氏)

後段演習では、統合運用による「島嶼部における攻撃への対応」として、島嶼部奪回に重要な「部隊配置」「機動展開」「奪回」という三段階の作戦が行われ、熱心に研修していた。

本研修を終えた参加者からは、「大変迫力があつた。島嶼部奪回における戦いの様相や各部隊の任務などがよく理解できた」などの意見を頂いた。

人生に潤いを与える言葉

『菜根譚(さいこんたん)』の語る人生訓は、己の心から雑念を払って、どのような境遇にも対応することの大切さを語っています。

その中を空虚にする者は、涼、酷暑に生じ、
朝市も其の喧を知らず。

即ち「雑念(欲念)を捨て去って心を空虚にしている人は、真夏の酷暑でも涼しい風が吹いているようであるし、騒がしい市に生きているが(心が平靜であるから)少しも喧しさを感ぜない」というのです。

禅語に「心頭を滅却(めつじやく)すれば火も自ずから涼し」という言葉があります。心から雑念を払い無念無想の境地になれば、たとえ火の中であっても自然に涼しい心境になることができるというのです。要するに、「心の持ち方」如何で苦しい状況も乗り越えることができるというのです。

ローマの哲学者M・A・アントニウスはこう語っています。
“わたしたちの人生は、わたしたちの思考(心の在り方)によって作られる”と。
心の健康相談 メンタルヘルス・カウンセラー 根本和雄

陸・海・空自衛隊の魅力を実感

ノーザンスピリット'16

北部方面隊は、8月6日から8日までの3日間、陸上自衛隊東千歳駐屯地、航空自衛隊千歳基地及び苫小牧西港において、ノーザンスピリット'16を行った。

本行事は、募集広報の一環で陸・海・空自衛隊の概要を総合的に紹介し、自衛隊に対する理解を促進して、志願者数の拡大と有為な人材を確保することを目的とし、各地方協力本部から募集対象の学生等合計258名が参加した。

初日は、航空自衛隊千歳基地において、陸上自衛隊UH-1J及び航空

機SH-60J及び砲口武器等の操法展示など海上自衛隊の魅力を実感し、体験航海ができたことには非常に残念であったが、護衛艦の大変なスケールに参加者は大変満足していた。

研修間、陸・海・空自衛官との懇談の場が設定され、現役自衛官の話に真剣に耳を傾けるなど、大変興味がある様子であった。

全ての日程を終えた参加者からは「自衛隊の魅力を実感できた」、より親近感が芽生えた、「自衛隊を受験する気持ちが強くなりました」、「たたくさんの友人もでき、楽しみなが自衛隊を知ることができました」、「将来は絶対自衛官になりたいです」など意見が寄せられた。



1 陸上自衛隊UH-1Jの前で記念撮影
航空自衛隊CH-47Jによる体験搭乗

2 航空自衛隊千歳基地で実施された「千歳基地航空祭」の見学
東千歳駐屯地において90式戦車の体験試乗

3 「せとぎり」の前での記念撮影
海上自衛隊「せとぎり」において艦載機SH-60Jの説明

自衛官募集ホームページ「任期制自衛官ガイド」のご紹介

【任期制自衛官】とは？

採用後、約3カ月間、自衛官候補生(※)として基礎訓練に専念し、その後、2等陸・海・空士となり、1任期目は、陸上：1年9カ月、海上・航空：2年9カ月の間、2任期目以降は、それぞれ2年を任期とする自衛官のことです。

※ 右図『募集案内』参照

詳しくは、自衛官募集ホームページをご覧ください。ガイダンスに従って受験～入隊～任期終了までの説明を、対話形式で分かり易く解説します。

まずは～ [自衛官募集ホームページ](#) [検索](#)

任期制自衛官ガイド

ニックネームを入力してスタート!!

クリック!!

ガイダンスに従って進んでね!【任期制自衛官】について詳しく分るよ!!

平成28年度自衛官等募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	合格発表
自衛官候補生(男子)	18歳以上 27歳未満の男子	年間を通じて行ってあります。	札幌・旭川・函館・帯広の各地方協力本部へ直接お問い合わせ下さい。	合格発表は試験日にお知らせします。
防衛大学校学生	一般(後期) 高卒(見込)21歳未満の男女(自衛官は23歳未満)	29年 1月21日(土)～ 1月27日(金)	1次：29年2月18日(土) 2次：29年3月10日(金)	1次：29年3月3日(金) 最終：29年3月17日(金)
高等工科大学校学生	推薦 ※1	11月1日(火)～ 12月2日(金)	29年1月7日(土)～9日(月) ※いずれか1日を指定されます。	29年1月18日(水)
陸上自衛隊隊員	一般 男子で中卒(見込)17歳未満の者	11月1日(火)～ 29年1月6日(金)	1次 29年1月21日(土) 2次 29年2月2日(木)～5日(日)	1次：29年1月27日(金) 最終：29年2月17日(金)
自衛官学生	技師 ※2	11月1日(火)～ 29年1月10日(火)	29年1月28日(土)	29年4月下旬

※1：男子で中卒(見込)17歳未満の、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者
 ※2：大学の理学部、工学部の3・4年次又は大学院(専門職大学院を除く)修士課程在学(正規の修業年限を終る年の4月1日現在で26歳未満(大学院修士課程在学者は28歳未満))

◆他の種目や詳しい内容は各地方協力本部へお問い合わせ下さい。

札幌地方協力本部 011(631)5472
 旭川地方協力本部 0166(51)6060
 函館地方協力本部 0138(53)6241
 帯広地方協力本部 0155(23)5882

2016年テレビCM～それぞれの選択～

わたし、自衛官になる。

おれ、自衛官になる。

その気持ちが、この国を守るチカラになる。

なぜ? 自衛官募集

秋分の日も過ぎ、朝晩めっきり涼しくなってきました。と云うよりは、やや肌寒いとも感じられ、急激な秋の訪れを感じつつ、北海道の短い夏も終わってしまいました。と思うようになり、今年も今年も、例年になく異常気象が続く、各地でこれまで無い被害をもたらしました。特に8月20日の台風11号の通過に始まり、23日に台風9号、更に31日に台風10号と相次ぐ台風の影響で、記録的な大雨により、十勝地方、富良野地方をはじめ道内各地に甚大な被害が発生しました。今もなおその傷跡は大きく、亡くなられた方のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々へ心からお見舞いを申し上げます。また、一刻も早い復旧をご祈念いたします。過去を振り返りますと、北海道には台風は無縁という一般的なイメージがありますが、近年は毎年のように台風が接近し猛威を振るっています。また、北海道の秋の風物詩である鮭釣りに見ても、この時期釣れるはずの鮭が道内各地でほとんど釣れないと聞きます。これもまた地球温暖化の影響なのでしょう。地球温暖化は今すぐ解決するものではありません。異常気象による災害は、この先もいつ発生するか知り知れませぬ。その為、北部方面隊としても、道民の皆様へ安全、安心を支え、万が一に即応するため、日夜訓練に精進して、皆様の負託に応えんと努力して参ります。

編集後記